

令和4 年度 鳥羽村財産区有地舗装工事

設計書

(当初設計)

工事番号

路線名等

工事箇所 明石市西明石東町10番3地内

工 種



# 総括情報表

単価適用年月日	0-04.12.01(0)		
工種区分(公共) 施工地域区分	今回 06 舗装 30 市街地(DID補正)(1)-1	前回	

# 工事費内訳書

頁0-0002/0019

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
基盤整備							
敷地造成工							
		1		式			工種 第0001号明細表
園路広場整備工							
		1		式			工種 第0002号明細表
管理施設整備工							
		1		式			工種 第0003号明細表
構造物撤去工							
		1		式			工種 第0004号明細表
仮設工							
		1		式			工種 第0005号明細表
直接工事費計							
共通仮設費計							



名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工					
床掘り					
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	40	m3			施工 第0-0001号内訳表
残土処理工					
土砂等運搬					
土砂等運搬 土質→土砂(岩塊・玉石混り土含む)	40	m3			施工 第0-0002号内訳表
残土等処分					
処分費 土砂	1	式			施工 第0-0003号内訳表
合計	1	式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工					
上層路盤					
上層路盤(車道・路肩部) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40 t = 150mm	224	m2			施工 第0-0004号内訳表
表層					
表層(車道・路肩部) t = 50mm 密粒度アスコン[再] (13)	224	m2			施工 第0-0005号内訳表
合 計	1	式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
柵工					
フェンス					
ネットフェンス設置工 H=1500 Z-GS6 3.2×56	54	m			施工 第0-0006号内訳表
合計	1	式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
運搬・処分工					
殻処分					
混材処分 混材	1	式			施工 第0-0009号内訳表
合 計	1	式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					
交通誘導警備員					
交通誘導警備員 B	36	人日			施工 第0-0010号内訳表
合 計	1	式			

床掘り  
[規格1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0009/0019  
m3 当り

1

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土質	=1		土砂				
B	施工方法	=5		上記以外(小規模)				

土砂等運搬

[規格1] 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)

[規格2]

# 積算単価算出表

[ 摘要 ]

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0010/0019

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[オロト・ディーゼル] 4t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 4t積級[オロト・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土砂等発生現場	=2	小規模					
B	積込機種・規格	=5	バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)					
C	土質	=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
D	DID区間の有無	=2	有り					
E	運搬距離	=16	7.0km以下					



上層路盤(車道・路肩部)  
 [規格1] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

[規格2] t = 150mm

# 積算単価算出表

施工 第0-0004号内訳表

頁0-0012/0019  
 m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		モータロータ プレート幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータロータ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
K2		ロートローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロートローラ [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
K3		タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		普通作業員			普通作業員			
R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		再生粒度調整碎石 RM-40 全厚t=150mm			粒調碎石 (0~25mm・0~30mm・0~40mm)			
Z2		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	材料	=3		粒調碎石 M-25, M-30, M-40				
D	全仕上り厚(mm)	=150		全仕上り厚(mm)				
E	施工区分	=1		1層施工				

表層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0013/0019  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3~6.0m			
K2	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8~20t			
K3	ロードローラ 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10~12t			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm			再生密粒度アスコン TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 フライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(フライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							





金網(フェンス)・支柱(立入防止柵)  
 [規格 1] 基礎ブロック 支柱間隔→2m

[規格 2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0007号内訳表

頁0-0016/0019  
 m 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K									
R1		普通作業員				普通作業員			
R2		土木一般世話役				土木一般世話役			
R									
Z									
						計			
積算単価 =									
A	基礎種別	=1			基礎ブロック				
C	支柱間隔	=2			2m				

基礎ブロック  
[規格 1]

[規格 2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0008号内訳表

1  
頁0-0017/0019  
基 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)			フェンス用基礎ブロック 180×180×450			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	基礎種別	=1		基礎ブロック				
B	構造物種別	=1		金網柵				
D	基礎砕石	=2		有り (t=10cm)				
E	基礎規格	=4		基礎ブロック(各種)				
F	基礎(各種) (円/基)の単価コード	=1		基礎(各種) (円/基)の単価コード				





# 特記仕様書

工事名 鳥羽村財産区有地舗装工事  
工事場所 明石市西明石東町10番3地内  
工期 契約締結日の翌日から令和5年3月10日限り

## 1(適用)

- 1) 本仕様書は、明石市都市局道路安全室海岸・治水課が発注する、上記工事に適用する。
- 2) 設計図書は、明石市工事請負契約約款第1条に規定する設計図書とする。
- 3) 本工事の施工にあたっては、契約書及び設計図書によるほか、以下の図書の最新版及び本特記仕様書によらなければならない。

土木工事共通仕様書	(兵庫県県土整備部)
土木工事施工管理基準	(兵庫県県土整備部)
土木請負工事必携	(兵庫県県土整備部)
小型構造物標準図集	(兵庫県県土整備部)

## 2(法令等の厳守)

本工事の施工にあたり、関係法令を厳守し、必要な諸手続きを行うこと。

## 3(書類の提出)

明石市の定める様式により、必要書類を提出すること。

## 4(事前調査等)

- 1) 工事着手に先立ち、現地踏査・測量等を十分に行い、現場状況を把握するとともに、設計図書の照査、現場条件に適した施工等について十分に検討し、その報告書を提出すること。  
また現地との違いがあれば速やかに監督員に報告し、その指示を受けること。
- 2) 近接構造物の事前調査を行い、損傷箇所がある場合は写真撮影し、監督員に報告すること。
- 3) 地下埋設物の事前調査を十分に行うこと。
- 4) 舗装について、現地確認を行い施工方法の検討を十分に行うこと。

## 5(施工上の留意等)

- 1) 低騒音・低振動・排出ガス対策等を施した建設機械を使用すること。また、過積載や積みこぼしのないことはもちろんのこと、作業終了時における周辺清掃も怠らないこと。
- 2) 施工にあたっては、第三者に対する安全対策はもとより、作業要領や作業従事者に係る安全衛生対策・労働災害防止対策に十分配慮すること。また、降雨等による災害事故が発生しないよう万全の体制を図るとともに、工事現場及びその周辺状況や施設の特性を踏まえて、事故防止対策を講じるよう、施工計画書を作成し、工事を実施すること。

3)受注者は、現場代理人、監理技術者、主任技術者(下請負者含む)及び専門技術者に、工事現場内において工事名、工期、顔写真、所属会社及び社印の入った名札を着用させるものとする。

4)疑義が生じた場合、受注者は監督員と十分協議のうえ、監督員の指示に従うこと。

## 6(建設副産物)

### (1)建設リサイクル法等に基づく手続きについて

1)受注者は、建設リサイクル法に基づく「再生資源利用促進(計画・実施)書」を入力システムにて作成し、提出すること。

- ・工事着手前 : 「再生資源利用〔促進〕計画書」  
施工計画書に計画書を添付すること。
- ・工事完成後 : 「再生資源利用〔促進〕実施書」  
書面による計画書・実施書および実施書のデータを CD-R で竣工図書として提出すること。

2)本工事により排出される建設廃棄物を現場外に搬出して処理する場合、産業廃棄物管理票(マニフェスト票)を使用すること。なお、産業廃棄物管理票は、原本及びD票、E票の写しを工事完成書類として提出すること。(工事途中で提出を求めることもある。)工事完成検査終了後、産業廃棄物管理票の原本を返却する。

### (2)建設発生土の搬出先

積算条件として、次のとおり設定する。

品目	建設発生土
施設の名称	田口建材(株)
所在地	明石市大久保大窪戌亥谷 2751
運搬距離	6.6km
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

上表については、積算条件を明示しているものであり、受入施設を指定するものではなく、受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、施工計画書に含め監督員に提出しなければならない。なお、受注者の選定した施設が積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設からの登録抹消等により受け入れ困難となった場合は、設計変更を行う。

この他、工事発注後明らかになった事情により、予定した積算参考条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

#### (4) 混合廃棄物の現場分別等による減量化

本工事に搬入した建設資材等が廃棄物となる場合は、その廃棄物の再使用・再生使用を図るために、現場において分別等を実施するなど混合廃棄物の減量化を図るものとする。

また、混合廃棄物の減量化等を実施した場合は、その内容について書面で監督員に報告するものとする。

なお、現場における混合廃棄物の分別については「現場分別マニュアル(案)」(近畿地方整備局 H22. 3) ([http://www.kkr.mlit.go.jp/fukusan/by\\_product/bunbetsu.pdf](http://www.kkr.mlit.go.jp/fukusan/by_product/bunbetsu.pdf)) を参照されたい。

### 7(交通安全管理)

#### (1) 交通誘導員

1) 安全費について、交通誘導員 B を 36 人見込んでいるが、道路管理者及び警察署との打合せや地元要望等により、増減が生じた場合、監督員と協議するものとする。なお、交通誘導員には、交替要員を見込んでいない。交通誘導員 A, B の定義は次のとおり。

交通誘導員 A : 警備業者の警備員(警備業法第 2 条第 4 項に規定する警備員をいう。)で、交通誘導警備業務(警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 1 項第 4 号に規定する交通誘導警備業務をいう。)に従事する交通誘導警備業務に係る 1 級検定合格警備員または 2 級検定合格警備員

交通誘導員 B : 警備業者の警備員で、交通誘導員 A 以外の交通の誘導に従事するもの

2) 本工事に配置する交通誘導員は、交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する者、または、同等以上の警備員を配置することとする。ただし、道路管理者、または、交通管理者が求める場合は、交通誘導警備検定合格者(1 級または 2 級)を配置しなければならない。

受注者は次の書類の何れかを確認後、現地に従事する者の名簿を作成し監督員に提出するものとする。

- ・ 交通誘導警備検定合格証(写し)
- ・ 警備員指導教育責任者資格者証(写し)
- ・ 指定講習修了証明書(写し)
- ・ 警備業法施行規則 第二十六条第二項に定める基本教育、及び同条第 2 項、第 3 項に定める業務別教育(警備業法第二条第一項第二号の警備業務)を受講したことを証明する警備員名簿及び教育実施状況等の写し、及び交通誘導に関する警備業務に従事した期間(実務経験)が 1 年以上であることを証明する書類

#### (2) 過積載による違法運行の防止について

受注者は過積載防止について、その具体的内容を施工計画書に記載するものとする。

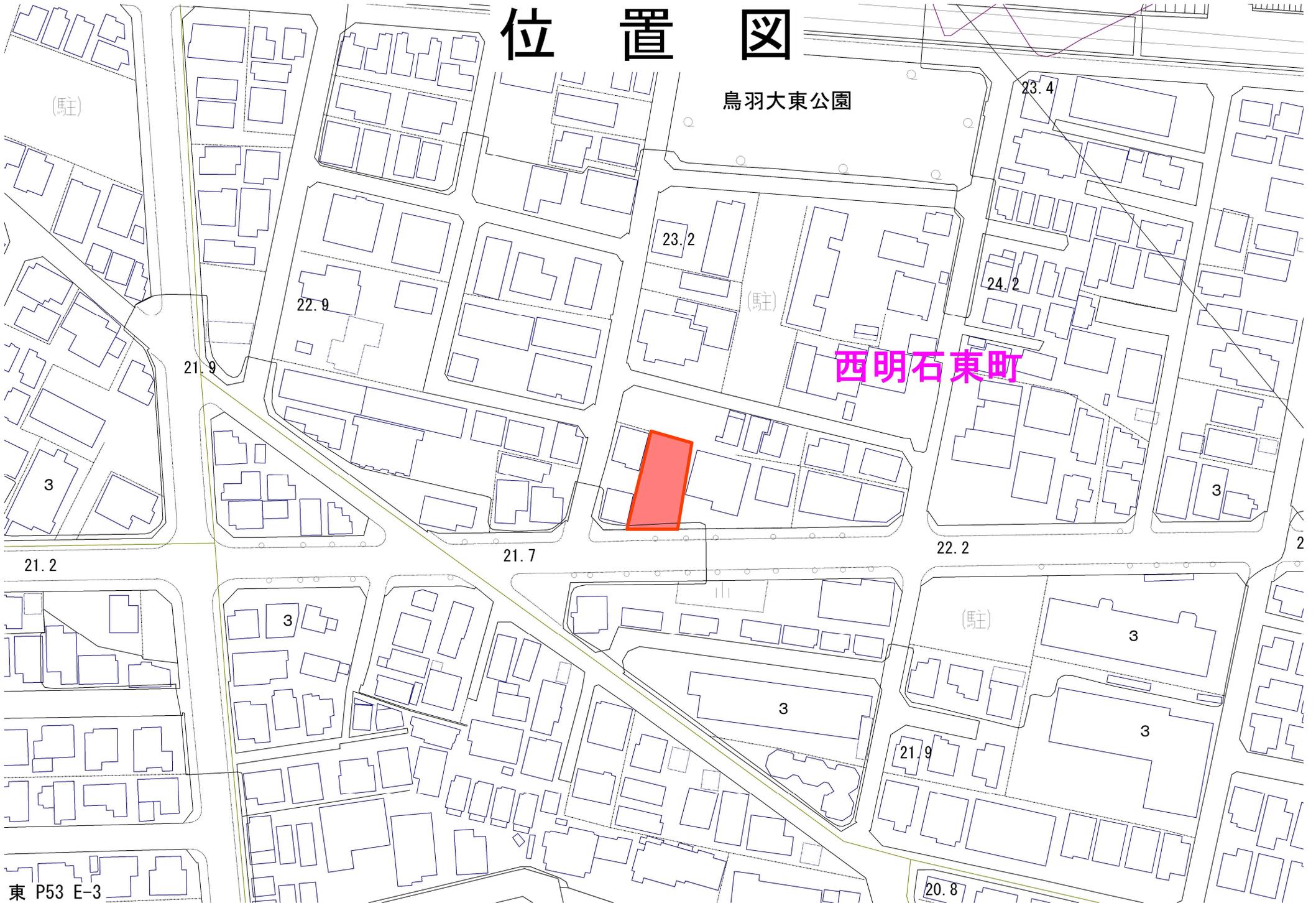
## 8(その他)

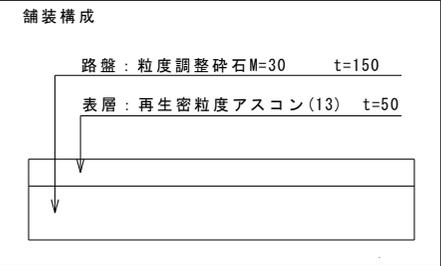
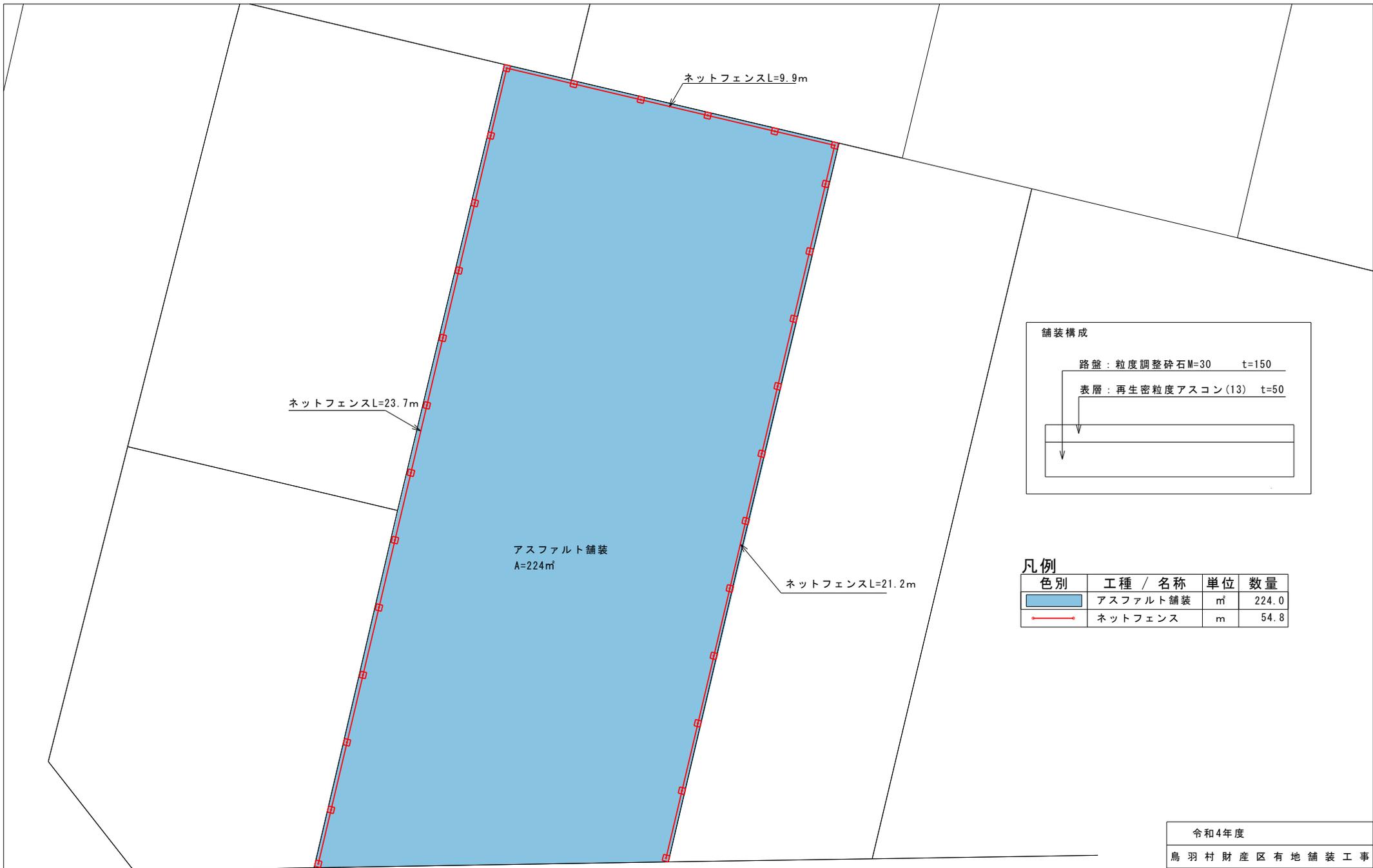
- 1) 当該工事は、他工事との現場代理人の兼務を認める。
- 2) 受注者は、交通誘導員を配置するなど、安全管理に努めること。
- 3) 受注者は、工事施工にあたり、地元との協議、調整を密に行い、円滑な進捗に努めること。  
また、歩行者等への安全対策に十分に務めること。
- 4) 受注者は、工事の進捗に応じて、出来形数量を算出し、その結果を整備するものとし、監督員が指示する場合は、期日までに監督員に提出するものとする。
- 5) 完成図書は、工事完成後、速やかに作成し、本市監督員の承諾を得た後、A4 サイズに製本し、提出すること。また、電子データもあわせて提出するものとする。

# 位置図

鳥羽大東公園

西明石東町





凡例

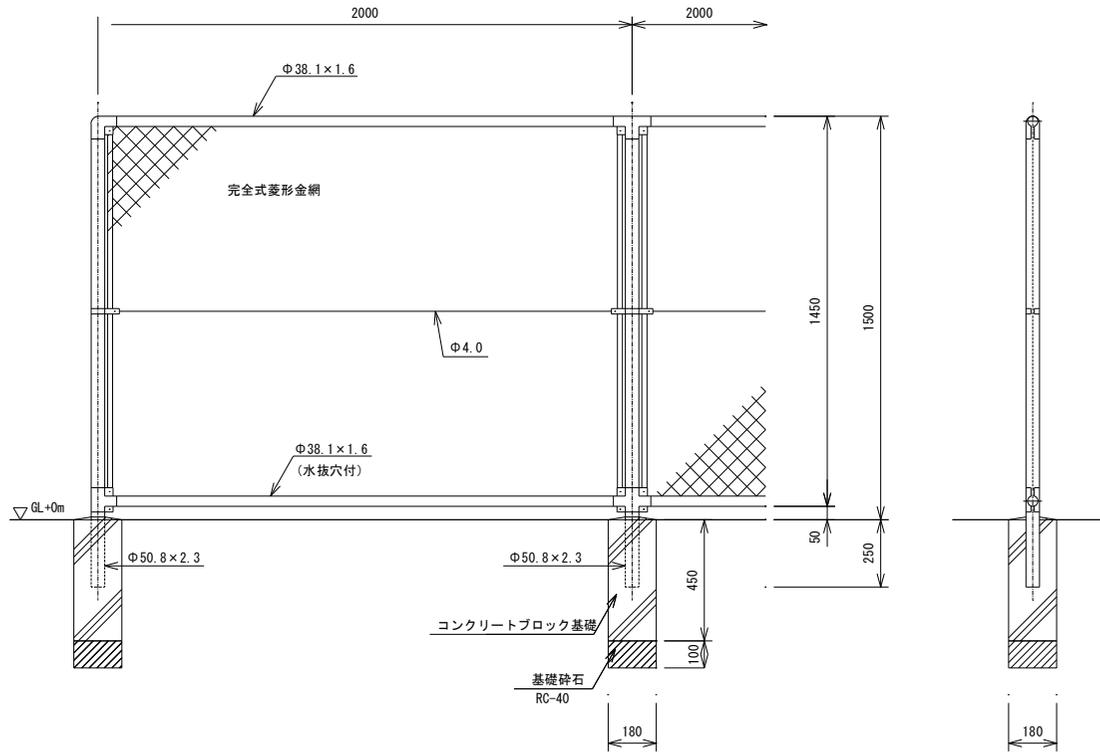
色別	工種 / 名称	単位	数量
■	アスファルト舗装	m <sup>2</sup>	224.0
—●—	ネットフェンス	m	54.8

令和4年度	
鳥羽村財産区有地舗装工事	
明石市西明石東町10番3	
施設平面図	1
縮尺 S=1/100	2
明石市都市局道路安全室海岸・治水課	

# ネットフェンス

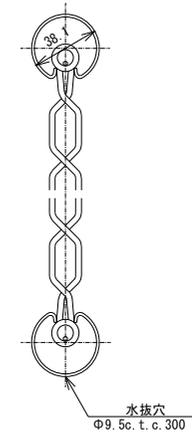
PC-A1500同等品以上 S=1:20

(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



胴縁に金網取付断面図

S=1:3



**設計条件**

設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m<sup>2</sup> (10t/m<sup>2</sup>)

**備考**

1. 外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2. 本欄の金網規格は下記の通りとする。  
Φ3.2×5.6mm

**参考図**

令和4年度	
鳥羽村財産区有地舗装工事	
明石市西明石東町10番3	
施設詳細図	2
縮尺	2
明石市都市局道路安全室海岸・治水課	

鳥羽村財産区有地舗装工事

明石市西明石東町10番3地内

数量計算書

令和4年12月

明石市



# 土工集計表

工種	単位	数量	床掘 (m <sup>3</sup> )		埋戻 (m <sup>3</sup> )		残土処分 (m <sup>3</sup> )				備考
			m,箇所, 式当り	数量	m,箇所, 式当り	数量	m,箇所, 式当り	数量			
舗装工	m <sup>3</sup>	1.0	44.80	44.80	0.00	0.00	44.80	44.80			224×0.2
合計				44.8		0.0		44.8			

# 舗装工集計表

工 種	単位	数 量	再生密粒度アスコン TOP13 t=50 (m <sup>2</sup> )		プライムコート (m <sup>2</sup> )		粒度調整砕石 M-30 t=150 (m <sup>2</sup> )						備 考
			m,箇所, 式当り	数量	m,箇所, 式当り	数量	m,箇所, 式当り	数量					
アスファルト舗装工	式	1.0	224.00	224.00	224.00	224.00	224.00	224.00					
合 計				224.00		224.00		224.00					



